

類型5 野菜専作(夏秋ミニトマト)

1、経営発展のポイント

冷涼な気候を活かし、品質の高い夏秋ミニトマトを生産するとともに、共同選果による商品の均一化と、大ロット化により市場拡大を図る。

2、経営のオプション

3、経営概要

労働力	自家・保有労働力 2.0 人
	雇用有 (臨時)
経営耕地	水田借地 100a
内施設	パイプハウス 50a

4、前提条件

地域	北部・中部地域
栽培方法	①パイプハウス雨よけ栽培
	②購入苗
	③品種:レットルビー, サンチェリーピュア
販売方法	共同選果、共同販売

5、栽培体系・労働時間

単位:a、時間

作目・労働力		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
ミニトマト	面積 50					▲							
	時間 5,070				165	580	510	1,030	1,280	940	405	160	
	面積												
	時間												
必要とする総労働時間		5,070			165	580	510	1,030	1,280	940	405	160	
労働時間(自家・保有)		2			480	480	480	480	480	480	480	480	
雇用労働力		1,940				100	30	550	800	460			

凡例: ●播種 ▲定植 △仮植 ■収穫 □ビニルハウス

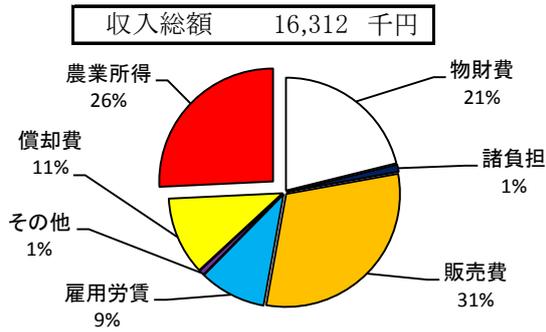
6、主な施設、機械(初期投資額)

種類	規模	価格(新品)
ビニルパイプハウス	5,000㎡	20,000,000
作業場、倉庫	100㎡	600,000
トラクター他	1式	5,127,000
合計		25,727,000

7、売上高(粗収入)

単位:円、kg、頭

農畜産物名	販売量	金額
トマト	30,000	16,112,110
合計		16,112,110



9、経営の成果目標

項目	金額	備考
売上高(粗収入)	16,112,110	
農業経営費	12,110,631	
営業外収入	200,000	所得補償等※2
農業所得	4,201,478	
所得率(%)	26%	

*1 減価償却費の計算においては、税法上の耐用年数ではなく、通常使用可能期間を見積もった年数。

*2 計画策定時に想定された交付予定額で計上。

8、農業経営費

項目	金額	備考	
物財費	種苗費	1,650,000	
	肥料費	380,750	
	農薬費	132,607	
	動力光熱費	251,660	
	諸材料費	542,055	
	小農具費	24,000	
	賃料料金		
	修繕費	462,350	
	償却費	1,823,433	※1
物財費計		5,266,855	
諸負担	土改良費	4,000	
	租税公課	64,780	
	支払地代	99,000	
販売費	出荷資材費	2,849,998	
	出荷運賃	300,000	
	販売手数料	1,852,893	
雇用労賃		1,552,000	
その他		121,106	
経営費合計		12,110,631	